

10 日本学生オリエンテーリング連盟幹事会議事録

10-1 平成 12 年度幹事会議事録

第 1 回日本学生オリエンテーリング連盟幹事会議事録

日時：2000 年 6 月 3 日 15 時～

場所：埼玉県青少年総合野外活動センター

出席者：

[幹事 11 名]

井下田 哲（幹事長） 池田 和香子（副幹事長）

二俣 みな子（会計） 岡田 寿郎（事業部長）

吉村 浩二（広報部長） 武村 謙（北東）

片山 裕典（北信越） 高橋 ひろみ（関東）

藪田 隆俊（東海） 松本 学（関西）

竹下 利明（中九四）

小林 由幸（会計監査）

広江淳良（理事，組織運営支援委員長）

大井和之（技術委員長）

山川 克則（理事）

藤咲芳春（日光 ICS 実行委員長）

木俣順（滋賀 ICS 実行委員会）

1 参加者自己紹介

2 各委員会報告

1) 日光インカレショート実行委員会（藤咲）

? 使用した地図は日光インカレクラシックの会計で作り，インカレショート実行委員会が購入した。インカレと共通の役員がいたなど，例年の ICS に比べて役員が多く助かった。黒字は小さかったが，クラシックはその分黒字だった。

? 決算報告(配布試料) 支出「その他」の ¥815,012 のうち，60 万円は学連からの借入金返済金

2) 滋賀インカレショート実行委員会（木俣）

? 日光 ICS で行ったアンケートを参考に準備を行っている。3 月に試走会実施。大会では E カードを使用予定。要項 2 の加盟員への周知徹底を求めたい。

? 各加盟校への郵送を事務局に手伝ってもらうのは可能か。

事務局から宛名シールを受け取り，実行委員会のほうで加盟校に郵送した。（藤咲）

? 要項などは各地区学連で周知徹底の工夫をするべき。（?）

3) 愛知インカレ実行委員会

? 松久実行委員長欠席のため，配布資料参照。

? モデルイベントのテラインに関する告知。いぶき第 1 号参照。

4) 技術委員会（大井）

? 大会コントローラを申請のあった 2 大会に対して派遣を行うことになった。

筑波大学大会 - 石澤俊崇（早稲田卒）

榛原 2 日間大会 - 奥村理也（東京卒）

? ユニバーシアード選考会を SQUAD(JWOC 選考会) と合同で行った。

3 理事会報告（広江）

第2部 活動報告

? 日本旅行との協賛に関する契約は2001年4月1日から5年間有効。IC、ICSへの後援の他、ユニバーシアードへの援助も。

? 毎日新聞との交渉は続いている。富士でのワールドカップについて地方版に記事が掲載された。

? 今年度の理事会メーリングリストに大井和之氏が参加することについて幹事会で来年度(2001年度)理事に大井氏を承認する必要有り。

12/12で承認(欠席の平沢事務局長はメールでその意思を幹事長が確認済み)

4 地区学連活動報告

1) 北東学連(武村)

? 4月1日に諮問委員会(委員長:松澤俊行氏)を設立。

10月15日 東北大会

10月22日 岩手大会

2) 北信越学連(片山)

? 4月2日に金沢大会,4月23日に新潟大会が開催された。

? 放送大学の玉木圭一氏の加盟について日本学連規約の加盟に関する規則第7条より,幹事会の承認が必要 11/11で承認

3) 関東学連(高橋)

? サマーレーニングを8月9日に実施予定。9月5,6日に学連ソフトボール大会

4) 東海学連(藪田)

? 5月27日に予定していたペアOは雨のため中止。8月2,3日に合宿と総会を予定。

5) 関西学連(松本)

? 6月4日にショートセレ1本目,7月2日に2本目を行う。6月25日に定例戦。

6) 中九四学連(竹下)

? 8月11日~14日に夏合宿とショートセレを行う。

- 会計を決めて,学連内でしっかりやってほしい。(井下田)

5 幹事会報告

1) 幹事長(井下田)

? 賠償責任保険更新を行った。去年よりも保険料を低く抑えることができた。保険内容の変更はなし。
? 事務局のコピー機が故障したため,修理に出した。

2) 副幹事長(池田)

? 現時点で特に仕事はしていない。これから頑張る。

3) 会計(二俣)

? 配布資料に5月29日までの収支を示した。配布資料の項目に不備あり。次回までに修正しておく。

4) 事業部長(岡田)

? 配布資料参照。4月22日に実施のインカレ2000の打ち合わせ内容。後夜祭,講習会を行う場所を検討中。

5) 広報部長(吉村)

? いぶき第1号を発行した。活動報告書の訂正事項を掲載。明日(6月4日)の東大会会場で配布予定。第2号は9月中に発行予定。
- ショート,インカレの要項に合わせて発行したらよいのでは。(池田,他)
- 予定が合えばそのようにしたい。(吉村)

6) 事務局長

? 配布資料参照

6 インカレ後夜祭講習会に関して(岡田)

? 宿と講習会時に使用するトレイン間の交通が不便。バスの手配の必要などから,参加費を抑えるのが大変。2万5千~3万円ほどかかってしまう。宿泊地,輸送の組み合わせでいくつかの案が考えられる。

(意見)

- 講習会は参加者の親睦を深めることを重視。インカレテレインを使う必要はない。
- 他にも、自炊だが自由にできる宿がある。講習会で利用しては。
- いくつかの案をメールに流してメール上で意見を出し合っては。
- 各地区学連にアンケート等の協力をしてもらい、さらに良い案がないかどうか検討してみる。メール上でも意見を求めていく予定。

7 理事会報告・追加（広江）

? SQUADのマップ「表富士1合目」の不正使用した事件は、SQUADから正規の地図代金を学連に支払われ、決着済み。

? 賛助会員名簿の記載に問題あり、と某賛助会員からの意見があったことについて。

（意見）

- 個人情報の公開を任意にしてはどうか。
- 責任のある立場の理事、評議員の個人情報記載より、賛助会員の個人情報が詳しく記載されているのには疑問がある。来年度の名簿から改善の余地有り。

? JOAの競技者登録精度について。今年度（平成12年度）からの実施。公認大会に参加時に登録の義務。

? 選手海外派遣のうち、ユニバーシアードのみを学連が継続的に行ってきたが、SQUADに一歩化してはどうか。

（意見）

- ユニバーシアードの決算報告が出ていないのが問題。
- ユニバーシアードの選手は社会人が多く、学生の学連加盟員としては JWOCの方が割合はるかに高い。
- 幹事会に入って来る情報が少なくユニバーについて意見を交換するのが難しい。

これから、話し合っていく議題として保留。

8 テレインコントロールについて（山川）

? 栃木県協会と交渉し、2年後のインカレは栃木県矢板市に決定。

? 千葉県の暫定クローズは解除。

? 日光インカレテレインを除く下野地区一帯をクローズ「下野軌道」「前高原」「矢板」

9 大会後援申請

? 10月8、9日 榛原オリエンテーリング二日間大会 11/11で承認

? 10月15日 第23回東北大学オリエンテーリング大会 11/11で承認

? 10月29日 第23回筑波大学オリエンテーリング大会 11/11で承認

（意見）

- 大会後援申請書にコントローラ派遣の欄を設けてはどうか。
- 2年後から実施する。（活動報告書の発行が2年後のため）

10 賛助会員受付各地区学連への割り振り（井下田）

北東：北大大会（7/30）、東北大大会（10/15）、岩手大大会（10/22）

北信越：全日本リレー（11/19）

関東：トータス3日間大会（8/11、12、13）、筑波大大会（10/29）、東日本大会（11/5）、多摩OL大会（11/26）、クラブ対抗リレー（12/10）、千葉大大会（12/17?）、早大OC大会

東海：クラブカップ7人リレー（8/27）、名大大会（1月?）

関西：関西学連定例戦（6/25）、榛原2日間大会（10/8-9）、インカレショート（11/12）、ウエスタンカップ（12/3）、大阪OLC大会（12/24）

11 次回幹事会の日程（井下田）

? 10月7日に奈良で行うことに決定。

第 2 回幹事会議事録

日時：2000 年 10 月 7 日 15 時～

場所：奈良県桜井市初瀬 大和屋

出席者：

[幹事 12 名] 井下田 哲 (幹事長)
池田 和香子 (副幹事長) 二俣 みな子 (会計)
岡田 寿郎 (事業部長) 平沢正紀 (事務局長) 吉村
浩二 (広報部長) 武村 譲 (北東)
片山 裕典 (北信越) 高橋 ひろみ (関東) 藪田
隆俊 (東海) 松本 学 (関西)
竹下 利明 (中九四)

小林 由幸 (会計監査)
大井和之 (技術委員長)
木俣順 (滋賀 I C S 実行委員会)

1 参加者自己紹介

2 賛助会員名簿の記載事項の決定

? 前回話し合あった賛助会員名簿にて公表する情報のレベルについて続き

? 現状では勤務先, 勤務先の電話番号まで載せているがプライバシーの関係上このままでいいのか? 理事のデータは来年度から載せる予定。

(意見)

- 勤務先, 勤務先の電話番号を非公開にするのは妥当かもしれないが, 住所まで非公開にすると名簿としての機能がなくなる。
 - 昔は勤務先の住所を載せることに意味もあったが, 今は必要ない。
 - 欄を公開, 非公開の選択性にしてはどうか?
 - あまり非公開が多すぎると名簿としても機能が損なわれる。
 - 今回は今までどおりでいくが, 来年以降どうすべきか賛助会員に直接聞いてみてはどうか
- いぶき N O , 3 にアンケートを載せる。

3 事務局員食費補助について

? 日本学連事務局員に対して 1 人 1 日あたり 500 円

の食費補助を出すというもの。いままで全員一律で年度末にインカレ補助金を出していたが, より成果報酬的な意味合いを強めるもの。これには最近の事務局の稼働状況の悪さから事務局員のモチベーションを高めようという問題が背景にある。食費補助によって 20 万程度の支出が見込まれますが事務局予算内で収まる額であり, 事務局長, 事務局会計レベルの判断で 10 月からすでに導入。

(意見)

- 現在東大, 早稲田大から事務局員を出しているが, 他の大学からも出すべきでは。
- しかし強制してもいいものか。
- 事務局の予算で収まるか?
- 収まっている。

4 インターハイから地図の提供について

? 今回後援申請が来ている全日本高等学校 OL 選手権大会 (以下インターハイ) から, 日光霧降の地図を無償で提供してくれないかとの申し入れがあった。過去にもインターハイに学連の地図を無償提供した前例がある。無償有償, 条件なども含めてどうするか話し合う。

[問題点]

併設の参加者分の地図を提供する必要があるか?

(意見)

- 併設の分は提供する必要はない。過去の事例も中高生のみ無償だった。
- 併設の分だけ優勝にすると, 余って返却してもらうときに無償の分が優勝の分が区別できないのでは。
- 中高生の分だけ無償提供したときは返却の必要はない (高校生への援助のためだから余った分を練習に使うのは自由)。
- 有効に使われたかどうか報告書の提出を義務づけるべき。

< 結論 >

? 中高生の分だけ無償。報告書を提出させる。

[問題点]

インターハイにおける学連、賛助会員への特典
(意見)

- 加盟員、賛助会員への特典は特に必要ない。
- それより中高生の負担を減らすほうが優先事項。

< 結論 >

? 余力があればやってもらうが、強制はしない。中高生への負担を減らすことを第一に考えてもらう。

5 大会後援申請

? 以下の5大会から後援申請の承認の是非

12月17日 第20回千葉大学オリエンテーリング大会 12/12で承認

1月7日 第21回広島大学オリエンテーリング大会 兼 広島県オリエンテーリング大会

1月7日 第10回名古屋大学オリエンテーリング大会

(意見)

- なぜ同じ日になったのか?
- それぞれの事情があったがお互いの情報の共有が出来ていなかった。
- 日本学連は同時に2つの大会を後援するというのはどういうことか?

< まとめ >

? 今回の同日開催では実害はないと思われるが、今後のために地区学連レベルでの情報の共有を進めるべきということで2大会とも12/12で承認

2月18日 第23回早大OC大会 12/12で承認

3月16日~18日 第14回全国高等学校オリエンテーリング選手権大会および一般併設大会

12/12で承認

6 2000年ユニバーシアド報告

? コーチの村越真氏が暫定版の報告書を提出。内容は選手とコーチのレポートをまとめたもの。村越氏より、学連がユニバーに100万円の支援をしている意義についての問題提起があり、それについ

て意見が出された。

? 学生にユニバーと学連との関係が理解されていない。実際ユニバーが学生にとって身近なものになっていない。報告会などをきちんとして、学連合宿等で直接学生の技術向上に貢献できる場を設けるべき。

? 前回の幹事会で挙げられたユニバーをSQUADに任せるという論点について。ユニバーは学連が担当してほしい。インカレ入賞者とユニバー代表はほとんど重複している

? 日本でユニバーが開催される事は考えられるか。学生の組織がしっかりしているので将来的にはあることも考えられる。

7 技術委員会報告(大井)

? インカレ、インカレショート実施規則の改正案が配布資料として提出された。内容について幹事から多数指摘あった。まだ議論の余地があるということで大井氏が技術委員会に持ち帰り、検討後に総会で提案することに。

改正点(案)一部抜粋

? 男子リレーの女子参加を認める。多数疑問、反論あり。

? 男子リレーの競技時間を各競技者50分に。

? リレーの地図縮尺1万分の1でも可。その場合、モデルイベントで1万5千分の1との両方が提供されることが望ましい。

? リレーのタイムオーバーは失格とする。

? パンチングシステムについて要項に記載必要。モデルイベントで使用機会提供が必要。

? 選手登録名簿の変更が8週間前までとする。

? モデルイベントで給水コントロールの設置状態を明示。

? 立ち入り禁止表示を「危険」「その他の理由」で区別。

? 地図上のコントロール位置の の大きさの指定。

? 不適用条項については要項3に必ず明記。

? 「ゼッケン」を「ナンバーカード」に変更。

8 インカレショート2000実行委員会(木俣)

第 2 部 活動報告

? 来月にせまる。参加者 700 人程度。プログラムを筑波大大会（11月29日）に配布。

? 選手が当日参加できなくなった時に、前日 17 時までには変更を受け付ける。一般クラスの参加者が選手権クラスの参加者の代走をすることが可能。

? 入村手続きについて ICS 参加者は割引があるのでプログラム記載通りに入村すること。

9 愛知インカレ実行委員会（阿部）

? 配布資料（報告書）を提出。1.5 次調まで終了。要項 3 を 11 月 11 日の総会で配布予定。

? 公式ホームページを開設することについて幹事の承認が必要。12/12 で承認

? 不適用条項について 既に要項 2 に記載されている。

（注意事項）

? 男子リレー競技時間 50 分に短縮

? リレーの地図縮尺 1 万分の 1（モデルイベントで 1 万 5 千分の 1 の地図と共に用意）

? パンチングシステムは選手権クラスは Emit を使用。

? アジアから学生を招待（ロシア，中国，香港，韓国）選手権クラスを走らせる予定。

? モデルイベントの地図は三河 OLC 作成「曲り峠」インカレトレインに隣接注意。

10 理事会報告

? 理事不在のため、事前に提出された報告書のみ。（内容）理事会でインカレショート 2001 実行委員会が承認された。

11 幹事会報告

1) 幹事長（井下田）

? 事務局員食費補助制度を実施。インカレショートエントリー資格を 8 月 31 日までの登録に一致。

北九州高専の専攻科の学生（放送大学での取得単位により学士取得予定）の加盟認定。

? 分割加盟の申請をしてほしい。北信越学連の放送大学

2) 副幹事長（池田）

? 技術委員会 ML，ユニバーシアード ML に参加。

3) 会計（二俣）

? 上半期の決算報告を配布。各部局に会計報告提出をお願いしたい。

4) 事業部（岡田）

? 後夜祭の開催について早急に場所等を決定したい。

5) 事務局（平沢）

? 10 月に学連名簿を作成。

12 地区学連報告

1) 北東学連（武村）

2) 北信越学連（片山）

3) 関東学連（高橋）

4) 東海学連（藪田）

5) 関西学連（松本）

6) 中九四学連（竹下）

13 諸連絡

? 来月総会までに各幹事は 2001 年度の後継ぎを決めておく事。

14 次回幹事会の開催について（井下田）

? 1 月 20 日(土)に東京近郊で開催。引継ぎ幹事会。

第3回幹事会議事録

日時：2001年1月20日（土）

場所：青梅青年の家

出席者：

[2000年度幹事] 井下田（幹事長）
池田（副幹事長） 二俣（会計）
平沢（事務局長） 岡田（事業部長）
吉村（広報部長）
武村（北東代表幹事，2001年度副幹事長），
片山（北信越） 高橋（関東）
藪田（東海） 松本（関西）
竹下（中九四） 小林（会計監査）
水野（会計監査）
[2001年度幹事] 的場洋輔（事務局長）濱本
（事業部長） 米本路憲（北東代表幹事）
宇田川雅令（関東） 長谷川靖（東海）
山本輝明（中九四）
[理事，委員会] 山川理事
土方理事 大滝理事

1 自己紹介

2 インカレガイドについて（岡田）

？ 事業部でインカレガイドを作成するのは困難。地区学連に依頼したい。

？ 作成の経費（印刷，紙，郵送費等） 事業部予算に請求

？ 設備等の理由で作成が無理な学連はない。

（案）エリート（選手権クラス出場者）の分はその選手が所属する各学連が担当して原稿を集める
まとめて事業部へ郵送，事業部で編集 編集後に再び各地区学連に送り返し，印刷は各学連で行う。
今後の詳細について（内容，方法，提出期限等）は，事業部を中心にメールで連絡を取り合う。

3 新勤パンフについて（井下田）

？ 各加盟校へ郵送によるアンケートを行った（回答率 50%）。

去年度，今年度と使用したパンフについての意見

は各大学により様々。

（意見）

- 楽しそうだし分かりやすくてよい。また使いたい。

- 内容が自分達の方針と違うため，手元にあるが配っていない。

- オリエンテーリングのスポーツ性，競技性を重視した内容にしたい。（グループではなく個人競技）

- 漫画ではなく，ランナーや森林などの写真でオリエンテーリングの様子を知ってもらう方がいい。

- カラーなのがいい。表紙はもっとインパクトがあるといい。

- 自分達でするのが難しいオリエンテーリングの説明をもっと入れてほしい。

- 文章はシンプルで主観の入らないものに。（大学によって方針が違うから）

（案）インパクトのある表紙，見開きはオリエンテーリングの写真，背表紙に説明。今までどおりカラーA3。

来年度からの新勤パンフ作成について

来年度（2001年度）からは幹事会で早期から話し合い，印刷までの原稿を学生で製作していくようにする。

4 幹事会活動報告（井下田）

？ 事務局のプリンター購入，各大学渉外代表者 ML 案

5 各部局活動報告

1) 会計（二俣）

？ 当日配布資料参照

2) 事務局長（平沢）

第2部 活動報告

? インカレエントリー受付

3) 事業部長 (岡田)

? 開会式会場の下見, 後夜祭, 講習会の準備, 広報活動の開始

4) 広報部

? いぶき No.4 を 12 月に発行。いぶき No.5 (内容はインカレ関連) を発行予定。

6 各地区学連報告

7 各委員会報告

1) 愛知インカレ実行委員会 (松久氏は欠席)

? 岡田事業部長: インカレ関係の学生の行う仕事を各地区学連で分担して行う。

オフィシャルカード作成 北東, 弁当配り 中九四, 立て看板作り 関西, 地ならし 富山大学, ゴミ拾い, トイレ掃除 関東

どの大学が担当するかを決め, その連絡先を 1 月 29 日までに事業部へ連絡。

? 前日の土曜日に子供, 障害者向けトレイル - O を実施する。使用後地図は回収し翌日に支障なし。

? ロシア, 中国からの招待選手も参加予定。

2) 技術委員会報告 (技術委員は欠席)

? 現在男子リレー改革案について検討中

? コントローラーを派遣 中村 名古屋大大会, 石澤 筑波大大会, 柿並 OC 大会

? 学連合宿を日光で 2 月 10 日に行う。

? 来年度技術委員長に大西淳一氏 (東京大学卒) を選出 総会で承認

8 大会後援申請

? 金沢大学大会 (2001 年 4 月 1 日 金沢市) 10 / 10 で承認

? 東京大学大会 (2001 年 6 月 3 日 群馬県勢多郡赤城) 10 / 10 で承認

? 筑波大学大会 (2001 年 11 月 4 日 (仮) 栃木県宇都宮市) 10 / 10 で承認

9 理事会報告

? (以下敬称略) 広江, 上田, 木村, 土方は留任, 佐藤退任, 山川退任 後任大井 (現技委), 大滝
? 裁定委員を決定 土方 隆 (東北大学卒) 羽鳥和重 (早稲田大学卒) 青柳 琢 (千葉大学卒)

? インカレ開催についての議論

加盟員減少, 参加費, 運営費減 インカレ開催継続の危機, 大会地図の質の維持困難

「インカレは学生が運営する大会」, インカレの開催危機を認知してもらいたい。 総会

(解決策) 運営者数の削減, ルールの改正, 全体的なスリム化

? 学生 OL 界と地域クラブの関係について

オリエンテーリング界全体の衰退に歯止めをかける努力必要。学生クラブが県協会とタイアップして積極的に話し合いの場を設ける。地方大会の情報地区学連の広報誌への掲載。関東学連特に頑張ってもらいたい。

10 次回幹事会について

? 3 月 11 日 総会 (3 月 12 日) 前の話し合い インカレ開催地近辺の宿

第4回幹事会議事録

日時: 2001 年 3 月 11 日 (日)

場所: 旅館 鈴岡

出席者:

[2000 年度幹事] 井下田 (幹事長)

池田 (副幹事長)

平沢 (事務局長)

二俣 (会計)

吉村 (広報部長)

武村(北東代表幹事,2001年度副幹事長)
 片山(北信越) 高橋(関東)
 藪田(東海) 松本(関西)
 竹下(中九四) 小林(会計監査)
 水野(会計監査)
 [99年度会計] 横室奈緒美
 [2001年度幹事(未承認)]
 的場洋輔(事務局長) 濱本雅史(事業部長)
 米本路憲(北東代表幹事) 宇田川雅令(関東)
 長谷川靖(東海) 岸本誠之(関西)
 山本輝明(中九四)
 [理事,委員会] 山川理事
 土方理事 千脇(組織運営)
 吉村(技術委員)

1 役員自己紹介

2 事務局報告

? 賛助会員名簿作成,賛助会員名簿のフォーマット
 変更

メールアドレスを持っていない人のメールアド
 レス記載欄に「なし」と記入できるようにする。

? 時期以降の学連登録などに関するビジョン
 加盟登録の電算化について

? 関東高等学校オリエンテーリング連盟に対する
 支援

? 学校代表者(渉外代表者)MLの作成について

3 大会後援(追加)

? 北海道大学大会(2001年8月26日)

4 99年度会計中間報告(横室)

5 各部局活動報告

1) 広報部

? いぶきNO4(00年12月16日),NO5(01年2
 月16日)発行

? いぶきNO6 3月25日切,3月29日発行予定

2) 事務局

5 地区学連活動報告

1) 北東学連

2) 北信越学連

3) 関東学連

4) 東海学連

5) 中九四学連

6 理事会報告

? 現理事の活動報告

? 来期の理事ならびに活動方針 副会長は2名,参
 与は3名となる。

・技術委員の仕事を具体的に教えて欲しい。

オリエンテーリング競技の本質的,技術的な課
 題を検討する

技術委員会と政策的な課題を検討する理事会との
 調整を担当する。

? 事務局アドバイザーの仕事とはなにか。

事務局の事務作業と維持管理に関するサポート
 を行う。

? インカレ会計システムの統一化について

? テレインコントロールグループからのお知らせ

? 来年の理事の承認

大滝氏 11/11で承認

7 総会の流れ(井下田)

1) 議長

? 松井 貴史(静岡大2)の予定

2) 次回の総会の日程

? 10,11月の大会の予定

10/28 全日本リレー

11/4 筑波大大会

11/11 埼玉県協大会(公認)

11/24 インカレショート

? 総会でできる案を出す。各学連とも都合の悪い日
 程はいまのところ無し。

第2部 活動報告

? 全日本リレーの前日は無理。

10月13週と11月1,2週の土曜のどれか

3) 幹事の選挙

? 副学連長 武村 譲 (北大3)

? 会計 金田 岳志 (東工大3) の選挙

? 学連長は不在の予定

? 日本学連活動報告書178ページにより、当面、副幹事長が実務を行う。

4) インカレ開催の決議

? 意見を聞くのみで、決議は今回の総会ではとらない。

? 新幹事長のめどが付き次第臨時総会を開催し、新幹事長の承認と合わせて、インカレ開催の決議を行う。

? 幹事長はまだ決まっていないが、ics2001はどうか?

実行委員会は動いているが、3/31までに活動の方針を理事会で検討する

? ics2001に関しては、幹事長がいたときに承認したのでやってよいのでは?

5) 今後のインカレのあり方

? 今後、調査の質つまり地図の質を落とす、参加費を上げる、インカレ(の運営)をスリム化する、地図を2枚(個人、団体)にしているのを1枚にする、等の案がある。

? 調査費を半分にすると、どうなるか?

4割費用が浮く。

? 大学大会レベルの地図、ルート上のみ調査する程度の地図の質。

? ユニバーの補助金は JWOC が自腹で出しているのに対しおかしい。

? 賛助金フィードバック等も含め削れる部分はあるのではないか。

? 宿の質を落とす事はできないか

? 運営の規模をおとすとは具体的にどうするのか?

例えばゴールの人数を減らす。併設での区間ラップが出ない等

デメリットは、学生の負担が増える、学生のルールの理解が必要

? 参加人数、加盟者数を増やす

どの大学も頑張っているので参考程度に考える。

10-2 平成13年度幹事会議事録

第1回幹事会議事録

議長：武村

日時：2001年6月2日21時～

場所：群馬県渋川市・サークルハウス一刻館

出席者：

[幹事10名] 芳賀俊哉 (幹事長)

武村譲 (副幹事長) 的場洋輔 (事務局長)

濱本雅史 (事業部長) 小林由幸 (広報部長)

米本路憲 (北東)

宇田川雅令 (関東)(途中参加)

長谷川靖 (東海) 岸本誠之 (関西)

山本輝明 (中九四)

山川克則 (日本学連副会長)

大滝民己 (理事)

1 参加者自己紹介

2 会計監査の人選について

? 関西学連から一人(2年), 関東学連から一人(3年) 立候補者を募る。

3 活動報告書作成委員会の人選について

? 関東から人を出してもらおう。

4 今年度の会計報告について

? 今年度の予算について承認されていないので仮承認として行う。

(ア) 加盟員が減少しているので, ユニバーの補助金を半額にしたい。(前年度会計二俣からの提案)

ユニバーの会計報告書を見て考える必要がある。次回幹事会で, ユニバー関係者, 経験者を呼んで話を聞いてみる。

(イ) 会計の資料でのユニバーの欄はどうするのか?

会計と相談する。

5 部局報告

事務局報告(的場)

? 渉外代表メーリングリスト作成予定。

? 須山のトラブルについて

情報が少なく判断しづらい。

6 地区学連報告

北東学連(米本)

? 地図調査講習会について

夏合宿に行きたい。

よい講師をつれてくるのは難しい。

関東学連(宇田川)

・ 付属の看護学校の加盟について

幹事会で臨機応変に対応する。

規約変更の余地あり。

7 会長印の行方について

8 実行委員会ホームページについて

幹事全員賛成により承認

9 新歓の状況について

関西で多少の手応えがあるが, 全体的に減少の傾向あり。

10 技術委員会からのインカレの提案について

「当日開会式を行う」ことについて

特に異論なし。事業部長が検討する。

「クラシックスタートの簡略化」について

実行委員長に一任してもらおうことでよいのではないか。

必ずしも議案書に書いてある通りになるわけではない。(柔軟性を持たせても良い)

「プレスタート方式以外でもよい」について

実行委員長に一任してもらおうことでよいのではないか。

「裁定委員の交通費不支給」について

幹事全員, 技術委員会の提案に賛成。

「パンチングフィニッシュを認める」について

個人戦(クラシック)は2個(または複数)あると合理的であると考えられる。

幹事全員, 技術委員会の提案に賛成。

「クラシック競技者の削減」について

(意見)

- エリートをめざす人の目標を無くさない,モチベーションを上げる, という意味でもエリートの人数を減らす a 案より b 案のほうが良いと思う。

- 運営の簡略化をするためにいろいろ考えているのだから, b 案は矛盾している。

- b 案は運営が少し大変になるが, インカレの魅力を削らないよう a 案が良い。

各地区学連で実施時期と内容そのものについて

第2部 活動報告

話し合ってもらおう。

その意見を元に次回幹事会で大筋を決める。

「男子リレー3人制」について

(意見)

- 完走率を上げたい。

- 3人制で行っている女子の完走率は高いので4人3人にすることによって完走率が上がるのは間違いない。

- これによって出場校が増えるとは期待できない。

- 2チーム出す意味があるかないか

これも各地区学連で実施時期と内容そのものについて話し合ってもらおう。その意見を元に次回幹事会で大筋を決める。

第2回幹事会議事録

議長：芳賀

日時：2001年10月20日

場所：拝島旅館

出席者：

| | |
|----------|-----------|
| 芳賀(幹事長) | 武村(副幹事長) |
| 金田(会計) | の場(事務局長) |
| 小林(広報) | 米本(北東) |
| 宇田川(関東) | 長谷川(東海) |
| 岸本(関西) | 山本(中九四) |
| 松永(会計監査) | 小熊(活動報告書) |
| 広江(理事) | 土方(理事) |
| 大滝(理事) | 大西(技術) |

2 インカレ改革案について

前回幹事会から今回幹事会までに地区学連ごとにクラシック競技、リレー競技について意見聴取を行ったのでその結果を発表

クラシック競技

北東...A, B 北信越...未発表 関東...A 東海...B 関西...A, B 中九四...B

男子リレー競技

北東...4人 北信越...未発表 関東...4人 東海...3人 関西...4人 中九四...3人

(個人戦のA, BはA:競技者削減, B:2部制のことである。また上記はあくまでも意見の多かったほうを掲載した。詳細については省略。)

クラシック競技

? まず、現状のエリート数のまま今後行うのは現実的に無理。

? B案は技術委員会内の議論で余計に負担がかかり現実的ではないと判断されつつあるとの報告があった。またB案の支持理由として「これ以上エリート数を減らしたくない」との意見が大半であった。そこで男子のそれぞれの学連枠を1から2へ増やしインカレの魅力を失わないように配慮し、エリート数削減の方向で考えることにした。

? 「段階的に減らすべき」との意見もあったが「先延ばししているだけ」との意見が多数であり段階的に減らすことはしないこととする。

? アンケート結果、エリート数を減らしてほしくないという意見が多く、男子75人女子50人(スタート2時間30分)という案が出された。スタート時間が現行の3時間から30分の短縮で効果があるのか技術委員会で考えてきてもらう。

? そこで幹事会としては以下の申し合わせ事項を作成した。

加盟員数(1200)×過去最高のインカレ参加率(日光インカレの74%) + 努力目標 = 900人
インカレ参加者数が2年連続900人より少ないな

らば翌年のインカレのエリート数は男子 60 人女子 40 人とする。900 人を超えれば 75 人, 女子 50 人とする。

男子リレー競技

- ? 現状の 4 人制・ウイニング (1 人) 50 分は運営的に厳しく現実的ではない。しかし運営負担軽減に対する意見もなくただ現状維持を望んでいる学校が多い。これに関しては現状を理解してもらえていなく残念に思う。もし 4 人制を維持するのであればウイニング 40 分にすれば運営はできるだろう。しかしトレインと会場の関係によって実質的にオリエンテーリングをするのが 30 分ぐらいになることを覚悟しなければならない。
- ? 完走率を上げようと思えば 3 人制にするほうが効果はあるだろう。そこで幹事会は以下の 2 つの案を考え、総会で議決を取ることにする。

3 人制・ウイニング 50 分

4 人制・ウイニング 40 分なお女子については現行 (3 人制・ウイニング 45 分) のままで行う。

3 ユニバー助成金について

- ? 今まで 1 年で 50 万円, 2 年間で 100 万円をユニバー助成金として払ってきたが現在の財政状況を考えると減額すべき。減額方法として「一定額を援助」と「用途を指定して援助」という 2 つの案で幹事会内の意見が割れる。前者の意見としては開催地による変動相場の変動を気にせず予算が立てやすい, 後者の意見としては使用目的がはっきりとわかり理解しやすい。
- ? そこで上限 70 万円を設けて指定用途 (報告書関連費, 大会参加費, 大会中の宿泊費, オフィシャル交通費) に関して援助を行う。予算としては 1 年で 35 万 2 年で 70 万を支出する形となる。

10 / 10 幹事会内で承認

4 新人について

- ? 現在の加盟員数 1200 人ぐらいで昨年に比べて

200 人ほど減少している。

- ? 加盟員減少を止めるためにも学連として何らかの支援をしていく。(特に新歓活動)

ピラについて

- ? 過去 3 年間使用してきたピラの在庫が大量に残っている。
- ? 学連の財政的に今年度新しくピラを印刷するのは得策ではない。
- ? 村越さんの作成したピラがあり学連が要求すれば販売する気がある。
総会時に村越さんピラと学連ピラを両方提示し各校に好きなほうを注文してもらう。

ノウハウについて

- ? 各校の新歓活動におけるノウハウの共有化をすべきだろう。
各校の新歓マニュアルを収集してマニュアル集を作り各校に配布する。
編集, 製本に関してはできるだけ事務局の負担にならないよう行う。

5 財政について

- ? 加盟員の減少の影響で予算案より 30 万円ほど収入が少ない見通し。支出部分を抑えるのは難しい。
- ? 賛助会員を増やし収入を増やしたい。
- ? 賛助会員の申込方法を改善できないか。
- ? 学連 HP から直接申込ができるようにならないか。可能か検討してみる
- ? 現行では関東学連以外の地区学連にはフィードバック制度があるが直接出身大学へ還元するようになれば学生ももっと O B O G を勧誘するのではないだろうか。
今後検討する
- ? 日本学連後援大会での賛助会員募集の強化
後援申請に対して具体的に要求する。

6 加盟校の定義について

- ? さまざまな学校の形態があり現行の「加盟に関する規則」判断しかねる自体が推測される。その場

第2部 活動報告

合、幹事会が最終判断を下せるように規約改正を行うことで一致。明文化についてはML上で原案を作成し、総会で承認を取りたい。

8 来年度の役員探し

? 現在の状況を確認

9 第35回日本学連総会について

? 議長を中九四に依頼

10 大会後援申請

? 第24回東北大学オリエンテーリング大会

申請期限が2ヶ月も遅れていて、なおかつ既に終了している。

承認できない

? 第24回早稲田大OCオリエンテーリング大会

10/10 承認

11 理事会報告

? 加賀ショートのシードならびに裁定委員を決定。

各理事それぞれの仕事をした。

12 幹事会報告

1) 幹事長：芳賀俊哉

2) 副幹事長：武村讓

3) 会計：金田岳志

4) 事務局長：的場洋輔

5) 事業部長：不在

6) 広報部長：小林由幸

13 地区学連活動報告

1) 北東学連：米本路憲

2) 北信越学連：田中猛史

3) 関東学連：宇田川雅令

4) 東海学連：長谷川靖

5) 関西学連：岸本誠之

6) 中九四：山本輝明

13 各委員会報告

1) 加賀インカレショート実行委員会

2) 矢板インカレ実行委員会

3) 技術委員会：大西淳一

4) 活動報告書作成委員会（小熊）

? 活動報告書作成委員会の設置・委員長の承認

10/10 承認

? 12月上旬には原稿を回収して編集を行う。原稿依頼はこれから行う。

14 次回幹事会の日程について

? 1月20日（土）、東京にて行う。

第3回幹事会議事録

議長：芳賀

日時：2002年1月19日14時～

会場：狭山青年の家

出席者：

[2001年度幹事] 芳賀俊哉（幹事長）

武村讓（副幹事長） 金田岳志（会計）

的場洋輔（事務局長） 井上和仁（事業部長）

小林由幸（広報部長） 米本路憲（北東）

宇田川雅令（関東） 長谷川靖（東海）

岸本誠之（関西） 山本輝明（中九四）

松永彩（会計監査） 岡本健一（会計監査）

小熊武彦（活動報告書作成委員長）

[2002年度幹事（未承認）]

山田雄一郎（会計） 濱端紀行（事務局長）

太田雄一郎（事業部長） 姫野裕子（北東）

久野雄介（関東） 内藤愉孝（東海）

上田隆之（関西） 鈴木正史（中九四）

上田（理事長） 加賀屋（理事）
 土方（理事） 大滝（理事）
 大西（技術委員長） 青柳（矢板 IC 実行委員長）

1 参加者自己紹介

2 インカレ改革について

? 今年度インカレエントリー人数約 810 名（遅れエントリーを除く）

よって、11 月総会で承認された申し合わせに則り、クラシックの競技者数は男子 60 名、女子 40 名とすることが確定。

? 男子リレー競技 3 人制か 4 人制かについては次回総会にて決定

? インカレおよびインカレショート実施規則改正における条文案について（大西氏）

クラシック競技者数の削減、男子リレーの競技形式の変更、「日本オリエンテーリング競技規則」の改正（今年 4 月）の 3 点を盛り込んだ改正となる。次回総会で議決を取る。

? インカレクラシック競技者数及びその配分方法（案）（大西氏）

地区学連実績枠はエリート削減に伴い、男子 30、女子 20 になる。

? 2002 年度インカレについては、移行に伴い、配分方法を別途定める（配布資料参照）。

? 個人実績枠の創設について

個人実績枠とは、3 年生以下の入賞者に次年度のエリート枠を与えるというもの（地区セレに出なくてもよく、一般大会でも E クラスに参加できる。選手強化につながる）

次回総会にて議決をとる。

3 JOA と日本学連について

4 新歓パンフならびに新歓マニュアルについて

? 今まで学連で集めたものはマニュアル集にしてコピーして配布。

? 次回総会までに、新歓のピラ、方法などを各大学に書いてもらい、集める。

5 新任評議員の承認

? 白土英治（東北 94 年入学）

10 / 10 で承認

これを受けて、技術委員会に正式加入。

6 地区学連の規約改正について

? 次回総会にて承認をとる。

7 図書館情報大学の来年度の扱いについて

? 図書館情報大学はまだ一個の加盟校でいる意思がある。

規約改正の方向で離しを進める。

8 第 36 回日本学連総会について

? 議長 山口大より選出

? 日程 3 / 11

? 会場 未定

9 大会後援申請

? 図書館情報大学 10 / 10 で承認

? インターハイ 10 / 10 で承認

? 新潟大学 10 / 10 で承認

? 京都大学 10 / 10 で承認

? 東京大学 10 / 10 で承認

- インターハイでインカレの宣伝（インカレガイドを会場に置く、優勝者の写真を貼る、マップを置く等）をしてみるのはいかがでしょうか？

10 理事会報告

? インカレ継続開催への 3 つの問題

1 参加者数減少による収入源

2 運営の熱意低下によるインカレ運営コア層の確保難

3 地図作成リソースの減少

問題の共有化が大事

一例として、いぶき、もしくはその中の議事録を見る加盟員は少ない。紙面のみでは全員に浸透するのは無理。

ホームページの載せるのも重要（委員会設置も

第 2 部 活動報告

考える)

? 新歓活動について

加盟員の減少が特に多い関東の中小クラブの手助けを考えている

11 幹事会報告

- 1) 幹事長
- 2) 副幹事長
- 3) 会計
- 4) 事務局長
- 5) 事業部長
- 6) 広報部長

12 地区学連活動報告

- 1) 北東学連
- 2) 北信越学連
- 3) 関東学連
- 4) 東海学連
- 5) 中九四学連

13 各委員会報告

- 1) 矢板インカレ実行委員会
- ? 遅れエントリーは 1 / 26 まで

? 優勝者を予想するトトカルチョ(金銭は関係しない)を予定。 幹事会では承認

2) 技術委員会

? 議案書に書かれていないものとして以下を追加。
ユニバーシアード関係

2002 年ユニバーシアード(8月20日~4日,ブルガリア)の代表選考会を4月28日(日)に静岡にて開催予定。明日より要綱を配布する。

3) 活動報告書作成委員会

? インカレ規約が決まるのは3月の総会なので,新しい規約を載せるためにインカレ時の配布はしない。

14 その他

? インターハイとインカレを同時開催することはできるか?

大会の日程,宿泊や金銭等の問題がある
今後検討する余地あり。

15 次回幹事会の日程について

? 3 / 10 に次回幹事会を行う。

第 4 回幹事会議事録

日時: 2002 年 3 月 10 日

場所: ホテル福田屋

出席者:

[2001 年度幹事] 芳賀 (幹事長)
武村 (副幹事長) 金田 (会計)
的場 (事務局) 井上 (事業部)
小林 (広報部)
米本 (北東, 2002 年度幹事長)
宇田川 (関東) 岸本 (関西)
岡本 (会計監査, 2002 年度広報)
松永 (会計監査)
小熊 (活動報告書作成委員長)

[2002 年度幹事] 石関 (副幹事長)
山田 (会計) 浜端 (事務局)
太田 (事業部) 姫野 (北東)
天兒 (北信越) 久野 (関東)
内藤 (東海) 上田 (関西)
鈴木 (中九四)
山川 (副会長) 広江 (理事)
上田 (理事) 吉村 (技術委員)
西脇 (技術委員)

1 自己紹介

2 総会での日本学生オリエンテーリング連盟規約改定について

? 図書館情報大学に総会で規約改定前に事情を説明してもらう。

3 学連の広報のためのホームページについて

? ホームページ作成委員会を設置し、いぶきに掲載した議案書、議事録をweb上に流す、という案について

- 現状の日本学連のホームページに付け加える、という形をとったほうがいいのか。

- いぶきでは伝えきれない内容をつたえられればよいのか。

? ホームページを作成するかどうか
挙手により賛成多数のため決定。

? 内容について

いぶきのバックナンバー、現状の学連の問題点の特集、幹事の名前とアドレス等

? どのようにして作成するか

現幹事と新幹事から委員会を作る、などして複数
の人間で作成する。

? ホームページは作成する、委員会も設置する、という方向で話しを進める。6月の幹事会で承認をとる予定。

4 総会について

? 議長は山口大学より選出。

? 新幹事は総会で承認をとる。

? 技術委員長、西脇氏の承認も総会にて。

? インカレ開催の決議のみを行い、実行委員長はまだ決定しない。

5 幹事会今後の活動

? 新歓マニュアル集を出す予定。

6 各部局活動報告

7 各地区学連活動報告

8 各委員会活動報告

1) 活動報告書作成委員会

? 活動報告書は2年に1度作成される。作成委員長も2年交替にしてはどうか。

? 関東学連総会(5月)および東大大会で配布する予定。

? 理事会

2) 技術委員会

9 大会後援申請について

? 東北大学 25 回大会

9/9で承認 総会で報告。

賛助会員に対する特典をつけるという条件付き